



2025.5.30

船長よりファンド仲間の皆さまへ

代表取締役社長 澤上 龍

4月の急落から相場はだいぶ持ち直しました。トランプ関税の猶予および是正期待に、地合いの強さが継続しております。そのような中で皆さまのさわかみファンドは、現金比率を高めに調整相場に備える姿勢を強めました。先月末の新聞広告の通り、経済の健全化に伴う一時の相場下落は避けられないと考えております。

これだけ相場が戻るなら買い向かったら？ 短期間で見ればそれが理に適った判断だったかもしれません。しかし私たち長期投資家に言わせると少し違います。短期に踊り長期を見失うことこそが危険。ここから上昇しても+10～15%が良いところ。他方で本格的な下げに転じると▲30～40%も覚悟しないといけません。「頭と尻尾はくれてやれ」ではないですが、常に先を見越した準備が大切なのです。もちろんその間も相場を注視しつつも、下落時に投資したい企業の選定は怠りません。地震が来ると知ってから準備をするのではなく、いつ来ても耐えられるよう先手を打つ。それが長期投資家の時間軸なのです。

今月、『長期投資家の思考法(明日香出版社)』を出版しました。資産形成の準備から具体的な景気の見方、企業の選び方を記しました。皆さまの参考になれば幸いです。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO) 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは、基準価額が先月末から+4.7%増の38,000円台となりました。4月に顕著だったトランプ政治への市場の動揺は少し落ち着いてきたようにも見えます。しかし私たちは油断しません。国債利回り上昇(価格下落)や株安、ドル売りという米国資産の「トリプル安」が発生したのは米国財政悪化への市場からの懸念です。イスラエル・ガザ問題、ロシア・ウクライナ問題などトランプ政権の公約の進捗には手詰まり感も見られます。加えて不安定な関税政策ですが、企業の経済活動に本格的な影響が出てくるのはこれからです。高関税→自由貿易の阻害→世界各国での物価高→日常生活の圧迫→消費の減退→世界的な成長の鈍化。このような実体経済の悪化が金融マーケットの重荷になる状況を想定します。その状況で皆さまのご資産をしっかりとお守りしながら、敢然と応援投資する場面を狙っています。そのための準備について、別ページ“自立して堂々と生きていこう”コーナーに三つの要点を書きましたのでぜひご覧ください。その中の皆さまとの対話ですが、5月は自然エネルギー事業の見学ツアーを実施し、セミナーでは食料安全保障にかかわる鉱物資源についてご紹介しました。6月は中国地方に伺いますので楽しみに。(5月30日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、裏面に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2025年5月29日現在

顧客数(直販分)
129,617名(直近1か月 +1,576名)
定期定額購入 契約数
33,478名(全体比25.8%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2025 年 6 月 18 日(水)
振替日 (引落日)	2025 年 7 月 1 日(火)
約定日 (買付日)	2025 年 7 月 9 日(水)

約定日(買付日)とは…

振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)

お知らせ

ご縁を紡ぐ

紹介プロジェクト

ファンド仲間と投資先企業
2つのご縁を紡ぎます

紹介する方(紹介者)・
紹介される方(被紹介者)それぞれ
**投資先企業との
コラボ景品を
プレゼント!**
(抽選 または 先着順)

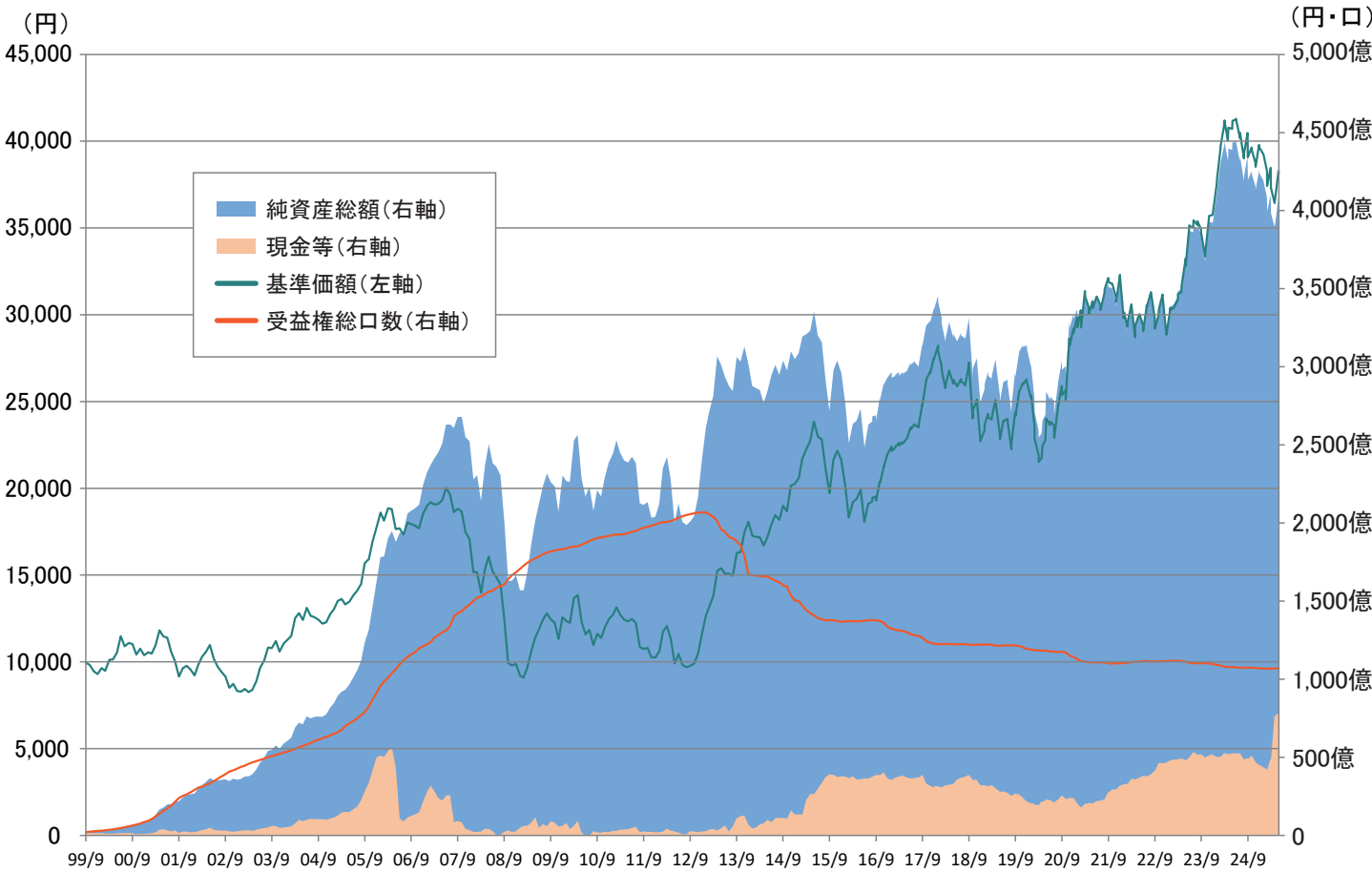
本プロジェクトの詳細と
紹介リンクの発行はこちら



ご不明点は、お気軽にお問合せください。

📞 ご縁の窓口 **03-6706-4789**

ファンド情報（基準価額・現金等・純資産総額・総口数の推移）



【ご留意事項】

リスク	さわかみファンドは、主に国内外の株式や債券など価値のある有価証券等に投資します。そのため、組入れた有価証券等の価格、外国為替相場等の変動により、当ファンドの基準価額は影響を受けます。これらにより生じた利益および損失は、全て当ファンドの投資者（受益者）の皆さまに帰属することとなります。また、元本および利息の保証はなく、預金保険の対象ではありません。したがって、投資者（受益者）の皆さまの投資された元本は、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。その損失に耐えうる以上に当ファンドに対して投資することはご遠慮ください。投資信託は預貯金とは異なります。					
購入時手数料	ありません。	信託報酬	当ファンドの純資産総額に対して、1.10%（税込・年率）です。		信託財産留保額	ありません。
その他費用・手数料	当ファンドに組入れる有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、売買委託手数料に対する消費税等相当額、先物取引・オプション取引等に要する費用、一部解約金の支払資金の手当を目的とした借入金の利息は、信託財産中から支弁します。※これらの費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。				留意事項	投資に当たっては、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をよくご覧いただき、ご自身で判断してください。「投資信託説明書（交付目論見書）」のご請求は「ご縁の窓口」（TEL:03-6706-4789）までお申込みください。

■このレポートは、さわかみ投信株式会社が「さわかみファンド」に関する情報提供を目的として作成したものであり、当該投資信託受益権およびその他の有価証券の取得を勧誘するものではありません。また、「金融商品取引法」および「投資信託及び投資法人に関する法律」に基づく開示書類ではありません。■当該投資信託の取得を希望される方は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申込みください。■このレポートは、信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。また、記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の市場環境等の変動等を保証するものではなく、将来予告なしに変更されることがあります。■さわかみグループ各社の提供するサービスや商品について言及する場合がありますが、その販売・勧誘を目的としたものではありません。